

2025年大阪・関西万博に向けた兵庫のアクションプランver.2の公表

・ひょうごフィールドパビリオンの「**SDGs未来都市**」選定、**プロモーション**、**磨き上げ**、**兵庫県版テーマウィーク事業**など具体化した内容を反映し、**ver.2として改訂**
 ・今後、2025年の万博開催に向け、**アクションプラン改訂内容に基づき、取組を加速させていく。**

ひょうごフィールドパビリオンの展開

156件を認定
(R5.8.22時点)

5件をプレミア・プログラムに選定
(R5.3.28時点)



○R5年度「SDGs未来都市」・「自治体SDGsモデル事業」に選定 [R5.5.22]

・R5年度の国補助金「自治体SDGsモデル事業補助金」を活用し、さらなるプログラムの磨き上げ、プロモーション事業を実施。【事業費計 **3,500万円**】



- [主な事業内容(予定)]
- モバイルFPのポータル制作・講習会開催【1,500万円】
 - メディアfamトリップの実施【950万円】
 - FPプレーヤー同士のネットワーク化【500万円】

○ひょうごフィールドパビリオン専用WEBサイト、SNS・動画等による情報発信

・**専用WEBサイトを公開 [R5.8.23]**。今後、順次プログラム情報の掲載、モバイルやOTAとの連携を検討するなど拡充。
 ・Instagramやプロモーション動画等を通じて発信。



<https://expo2025-hyogo-fieldpavilion.jp>
 <専用WEBサイト>



https://www.instagram.com/hyogo_field_pavilion/
 <Instagram>

○誘客プログラムの魅力向上に向けた取組の開始

・プレーヤーの自発的な課題把握やプレーヤー同士のネットワーク構築を目的とした**キックオフ研修会 [R5.8月]**より順次展開。

○万博に向けた兵庫の取組のKPIの更新

・ひょうごフィールドパビリオンの観光消費額を**550億円**と設定。

「兵庫県版テーマウィーク」による魅力発信

○兵庫県版テーマ設定

・8つの協会公式テーマに加え、兵庫の魅力や強みを踏まえた**“兵庫ならではの”の2分野を兵庫県独自テーマ**として追加し、**計10テーマを「兵庫県版テーマ」**として設定。

[兵庫県独自テーマ]

災害からの創造的復興

ひょうごの成長産業と地場産業

機運醸成事業の実施

○「大阪・関西万博」500日前イベントの開催

・万博500日前の節目にひょうごフィールドパビリオンをはじめとした兵庫の取組など万博を身近に感じてもらえるためのイベントを開催

- [日時] **令和5年11月30日(木)**
 [場所] 神戸ポートピアホテル
 [内容(予定)] ●万博に向けた兵庫県の取組(知事基調講演)
 ●大学生によるフィールドパビリオンモニタツアーの報告
 ●万博会場等への交通の拡充に係る方向性の打ち出し 等

○万博会場外駐車場隣接地(尼崎フェニックス事業用地)の活用

・**暫定ポートを整備**し、万博開催期間中の兵庫県内での**空飛ぶクルマの2地点間運航(尼崎フェニックス事業用地～万博会場)**に向け、関係者間で調整を進める。

推進体制の構築

○交通ワーキングチームの設置

・万博会場やフィールドパビリオン等への交通アクセスの課題解決に向け、企画委員会に**交通ワーキングチームを設置**(県内交通事業者、旅行関係団体により構成)

[問い合わせ先] 企画部万博推進課 TEL 078-362-9114